

## 横浜市いそごハイクの廃止について

### 1 横浜市いそごハイクの概要

運 営 主 体	横浜市
所 在 地	磯子区岡村 3-10-16
定 員	20 世帯
構 造 ・ 規 模	鉄筋コンクリート造 地上 3 階・1,010.2 m <sup>2</sup>
しゅん工年度	昭和 53 年度(築 35 年)
施 設 構 成	・居室 20 室 1DK 浴室なし(21.06 m <sup>2</sup> ~22.68 m <sup>2</sup> ) 6 室 2K 浴室なし(27.54 m <sup>2</sup> ~31.04 m <sup>2</sup> ) 14 室 ・事務室、集会室(学童室)、図書室、面接室、静養室、管理人室、 共同浴室・シャワー室、共用洗濯室 等

### 2 廃止の理由

- (1) 現在の建物は、昭和 53 年にしゅん工してから 35 年が経過しており、雨漏りの発生やボイラーの故障が頻発するなど、建物の老朽化が進んでいること。
- (2) 35 年前に開所した施設であるため、現在の平均的な居住環境と比べると、居室が狭いほか、浴室・シャワー等が共同であるなど、母子世帯への生活支援を十分に行うためには、居住環境の向上が必要となっていること。
- (3) 母子生活支援施設にも、養育に不安を抱いている地域の家庭や児童への相談・支援が求められている中、こうした機能を新たに設置するには、現在の敷地は面積が狭いこと。

### 3 廃止予定日

平成 25 年 3 月 31 日

### 4 今後の対応

#### (1) いそごハイク跡地の活用

跡地利用については、現在のところ未定ですが、平成 25 年度に建物の再利用の可能性について調査を行うなど、その後の活用について検討していきます。

#### (2) 新たな母子生活支援施設の整備

いそごハイクの廃止に伴い、現在、港南区内に民設民営の母子生活支援施設を建設中です。

設 置 ・ 運 営 者	社会福祉法人 和枝福祉会 (社会福祉法人を公募により選定)
建 設 地	港南区野庭町 631 (市立野庭小学校跡地)
定 員	20 世帯
構 造 ・ 規 模	鉄筋コンクリート造 地上 4 階・約 2,020 m <sup>2</sup> ※ 地域療育センターとの合築
施 設 内 容	・居室 20 室 2DK 浴室付 (約 40 m <sup>2</sup> ) ※ 一部、車いす対応 ・事務室、保育室、学習室、集会室、相談・指導室、心理療法室、宿直室、 コインランドリー、地域交流スペース、園庭・広場 等
開 所 時 期	平成 25 年 5 月
そ の 他	児童家庭支援センターの設置・運営